

# 市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索



## 主な掲載内容

- 第1回定例会の概要…………… 2～3
- 総括質疑…………… 4
- 一般質問…………… 5～9
- 新年度議案への討論…………… 10
- 委員会審査…………… 11
- 議案等審議結果…………… 12

NO. 268

2019.4.30

発行 高崎市議会

編集 広報委員会

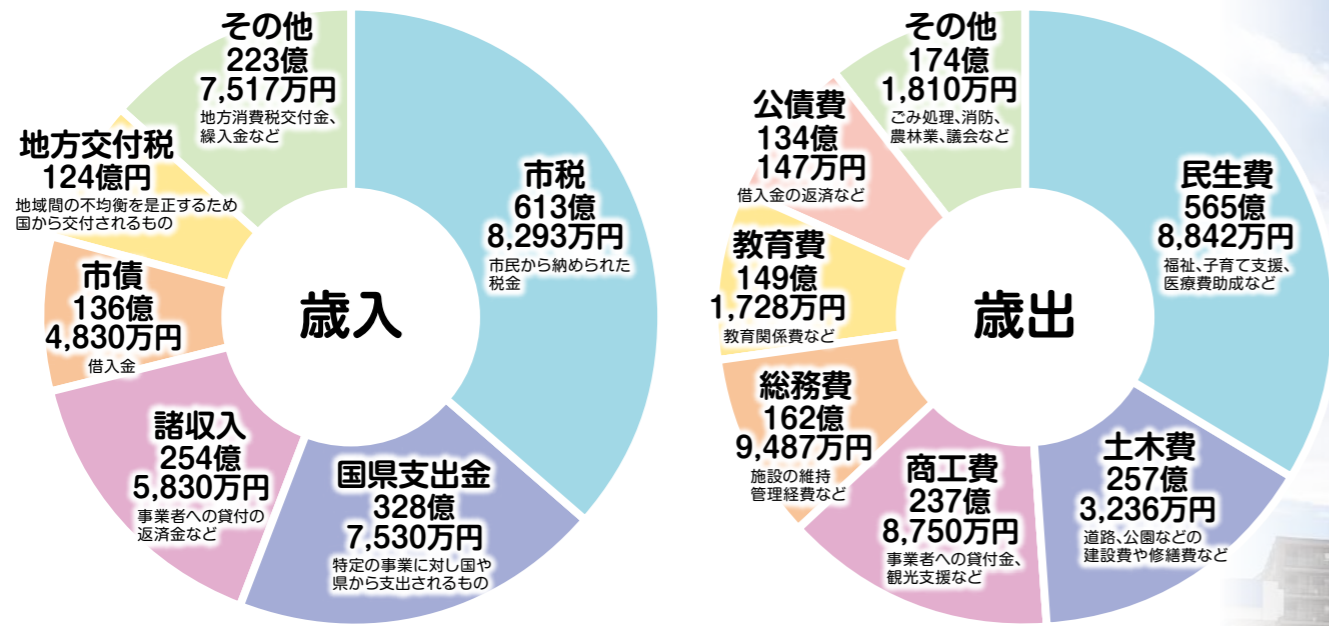
高崎市高松町35番地1

TEL 027(321)1281



## 予算の概要

一般会計 1,681億4,000万円 (前年度比0.4%減)



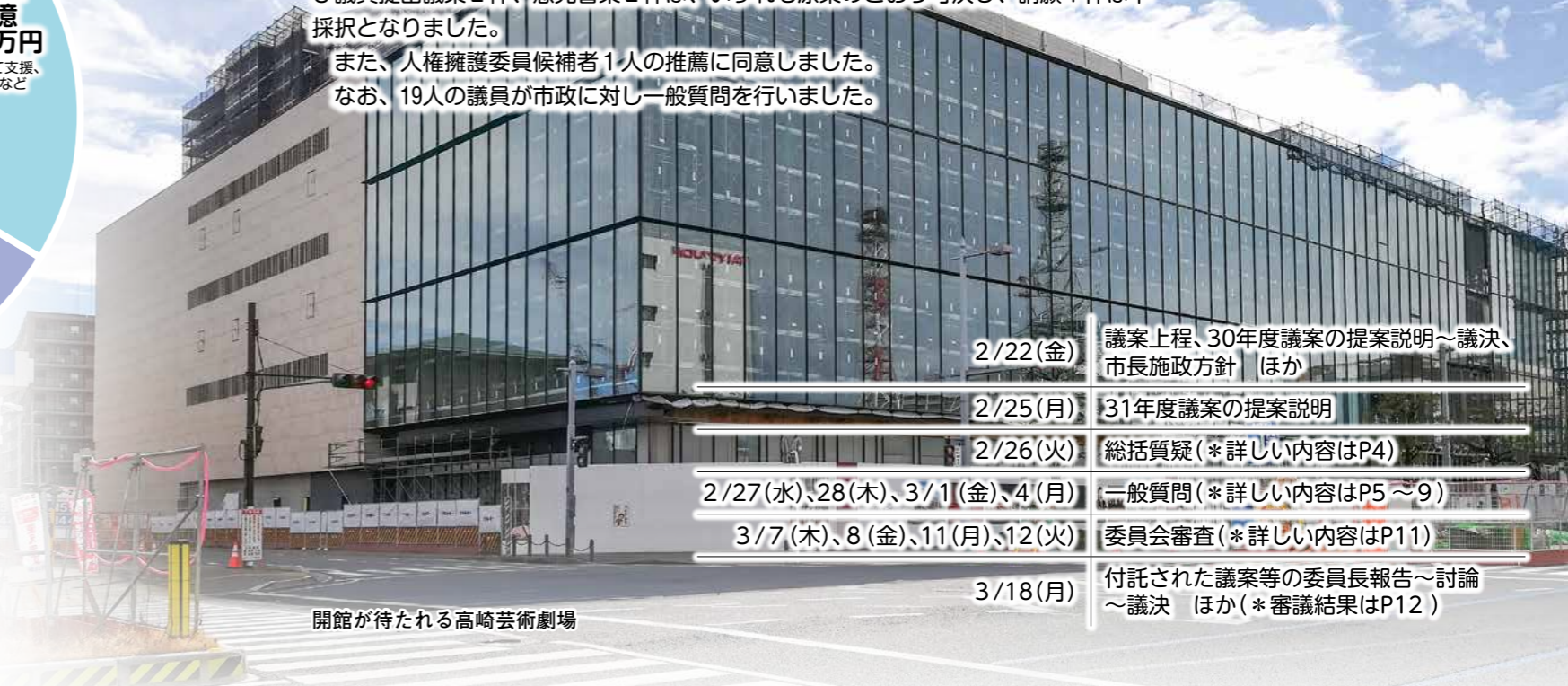
特別会計 761億 245万円 (前年度比0.3%増)  
 水道事業会計 105億8,316万円 (前年度比1.5%増)  
 公共下水道事業会計 144億9,111万円 (前年度比2.2%増)

## 平成31年 第1回定例会

# 新年度予算を可決

平成31年第1回定例会は、下記の日程により25日間の会期で開かれました。本定例会では、市長が新年度予算についての施政方針や概要を示し、これに対し各会派の代表者が総括質疑を行いました。委員会審査の後、財産の取得などの議案51件及び議員提出議案2件、意見書案2件は、いずれも原案のとおり可決し、請願1件は不採択となりました。

また、人権擁護委員候補者1人の推薦に同意しました。なお、19人の議員が市政に対し一般質問を行いました。



開館が待たれる高崎芸術劇場

2/22(金)	議案上程、30年度議案の提案説明～議決、市長施政方針 (ほか)
2/25(月)	31年度議案の提案説明
2/26(火)	総括質疑 (*詳しい内容はP4)
2/27(水)、28(木)、3/1(金)、4(月)	一般質問 (*詳しい内容はP5～9)
3/7(木)、8(金)、11(月)、12(火)	委員会審査 (*詳しい内容はP11)
3/18(月)	付託された議案等の委員長報告～討論～議決 (ほか (*審議結果はP12))

### 本定例会で可決した主な議案

#### 新年度予算 (主要事業)

■子育てSOSサービス事業 2950万円  
 妊娠前から子育て中の母親等の精神的・身体的な負担軽減を図るため、家事、育児に係る支援を行う。

■お店ぐるりんタクシー運行事業 3950万円  
 中心市街地を循環する、乗り降り自由で無料の交通手段を整備することにより、さらなる回遊性向上を図るとともに、交通弱者支援にもつなげる。

■浜川運動公園拡張整備事業 19億8641万円  
 スポーツによる市民の交流の場として、引き続きソフボール場の整備を行い、テニスコートの整備に着手する。

■小・中学校のトイレ洋式化工事 1億円  
 学校施設の環境改善を図るため、トイレ洋式化工事に重点的に取り組む。

■高崎芸術劇場建設事業 59億782万円  
 北関東を代表する文化芸術施設として、引き続き建設等工事を行い、平成31年9月20日の開館に向け整備する。

■くらぶちこども天文台運営事業 1931万円  
 倉渚水沼公園内の天文台を運営することで、天文への関心を高めるとともに、倉渚地域の豊かな自然の魅力を市内外に発信する。

#### 高崎芸術劇場に関わる備品購入

■取得財産  
 高崎芸術劇場で使用する備品を購入する。

・コンサートグランドピアノ	3台	7538万円
・スタインウェイ	3台	7538万円
・ヤマハ	2台	4106万円
・ベーゼンドルファー	1台	2635万円
・ムービングライト	32台	6134万円
・プロジェクター	3台	3578万円
・舞台照明用プラグ及びコネクタ類	3256万円	



購入予定と同等のコンサートグランドピアノ

■消費税法及び地方税法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定  
 消費税法及び地方税法の改正に伴い、公の施設の関係条例を一括して改正するために制定する。

■施行期日 平成31年10月1日

#### 高崎市少年科学館条例の一部改正

館内の利用を促進するため、プラネタリウムの観覧料を無料とする対象範囲を拡大する。

■改正後 小学校、中学校及びこれらに類する学校その他の施設の児童及び生徒

■施行日 平成31年4月1日

※元号については、第1回定例会当時の発言内容を記載しています。



# 総括質疑

新年度予算や市長の施政方針に対する総括質疑の一部を掲載します。  
会派は、平成31年3月現在で掲載しています。

## 新風会

追川 徳信 議員

**質疑** 平成31年度予算編成の重点と具体的な施策等の効果は。

**答弁** 平成31年度も徹底した事業費の削減、重点事業の積極的な推進、人件費の圧縮の3つを基本方針に掲げ、市内経済の活性化と市民福祉の充実に向けた予算編成に取り組んだ。なお、就任当初から実施した各種ビジネス施策等の効果もあり、市税収入は回復基調で推移し、前年度比3.4%の増加を見込んだ。

**質疑** くらぶちこども天文台の整備により、地域の活性化が進むと考えるが、運営内容は。

**答弁** 子どもたちへの教育の場や市内外からの誘客の場として、倉洲地域の活性化を図る天体観望施設を設置する。当面は直営の文化施設と位置付け、天体観望会の開催業務を地元の宿泊



「新しい高崎」の政策実現に向けて



施設に委託し、専属スタッフとボランティアの協力により開催する。

**質疑** 将来を見据えた高浜クリーンセンター建設の進捗状況と今後の予定は。

**答弁** 本体工事はプラント設備工事の請負業者が決まり、設備機器等の設計を進めている。平成34年度中の完成を目指し、土木建築工事の設計業者のプロポーザルを実施し、30年度中に契約締結予定である。新規施設の整備として31年度に既存の長寿センターやテニスコート等の解体作業を進めていく。

## 公明党

新保 克佳 議員

**質疑** 雇用吸収力の高い企業の進出が必要であると思うが、今後の工業団地造成や企業誘致の考えは。

**答弁** 総合卸売市場の隣接地で「高崎354複合産業団地」の整備を進めており、現在公募受け付け中である。今後も安定した税収を確保するため新たな雇用の創出や優良企業の誘致が必要である。また、福祉・医療・教育・子育て環境整備を同時進行し、取り組みに対するPRや優遇制度を企業誘致活動と合わせて進めたいと考えている。

**質疑** 高齢者あんしんセンターのこれまでの業務状況を踏まえ、事業の検証と評価、改善方法は。

**答弁** 事業の実施状況を毎年評価しており、介護保険運営協議会との議論を踏まえ、高齢者の総合窓口を増設するなどの機能強化を図っている。現在29カ所のセンターがあり、職員1人を増員し、十分力を発揮できるように配慮したい。



## 市民クラブ

中島 輝男 議員

**質疑** 交通弱者への移動手段の確保が喫緊の課題だが、今後の交通体制の整備は。

**答弁** 本市では、高崎市地域公共交通会議を設置し、警察署や学識経験者をはじめバス協会など交通事業者関係者を委員として、公共交通網の構築に向けた協議を各支所単位で継続して実施している。今後もバス、タクシー等の交通事業者と住民との情報共有や連携強化を図り、施策の検討を進めていきたい。

**質疑** 地域行政区の役員の確保と負担軽減に向けた取り組みは。

**答弁** 地域行政区の役員の負担感や、町内会運営の負担とともに増大しており、即効性のある対策がない。負担が集中している現状を改善するには、日頃から地域住民が協力する雰囲気構築することが第一歩と考え、子どもからお年寄りまでが参加しやすい行事を研究し、地域の主体性を生かした取り組みを推進したい。



## 日本共産党

依田 好明 議員

**質疑** 基金を活用した国民健康保険税の引き下げと資格証明書廃止の考えは。

**答弁** 平成31年度は県から示された保険税率で約8億円の不足が見込まれ、国保基金を活用した。今後も県の国保財政を注視しながら慎重に対応したい。また、資格証明書は、公平性と納税相談の機会の確保から交付するもので緊急に受診を必要とする場合は、1カ月の短期被保険者証に切り替えるなど柔軟に対応し受診機会を確保している。



### さらに詳しい内容は会議録で

本会議や委員会の内容を記録した会議録は、市議会ホームページ（会議録検索）や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。今回の本会議については6月上旬に公開予定です。

- ・市民情報センター（市役所1階）
- ・高崎市立図書館（本館及び地区館）
- ・倉洲公民館図書室



# 一般質問

## 市政を問う

議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求めたり質問したりすることをいい、毎定例会で行われます。質問者順に掲載しています。

一般質問のあらましを質問者順に掲載しています。 ※会派は、平成31年3月現在で掲載しています。



市長3期に向けての実績と抱負

田角 悦恭 (新風会)

**質問** 第6次総合計画案が承認され、計画に沿って強力に推し進めることが重要と考える。市長3期に向けて、これまでの主な事業の実績と抱負は。

**答弁** 本市では経済・ビジネスの発展を活力とし、福祉・医療・教育の充実や子育て支援、環境政策など約150項目の事業に取り組んだ。市内の企業は90%以上が中小企業のため小口融資の際、保証料の全額補助と創業者融資での利子補給を5年間全額支援してきた。活力ある若者が創業するこ

とで集客にもつながり、地元創業を後押しする具体的な手法で支援してきた。また、合併により農業政策が大きな役割を担う中、農業もビジネスと捉え、地産地消から地産多消へと展開し、首都圏を販売先とした販売拡大奨励金制度を創設し広報活動を行った。今後も、新しい高崎を目指すし、市民が求める施策を継続しながら全国一の地方都市を築き上げ、これまでに以上に市の発展に全力を尽くしたい。



新町駅エレベーター整備事業

松本 賢一 (新風会)

**質問** 新町駅付近連続立体交差化事業を毎年県に要望しているところだが、早急な整備が期待されている新町駅エレベーター整備の工事の進捗状況は。

**答弁** 本年4月にJR東日本と施行協定を締結し、工事に必要な重機を設置する場所の確保のため、駅に隣

接する自転車駐車場の一部を月決め駐車場と放置自転車置き場に移設する。JR東日本は、10月から下り線側のエレベーター工事を先行し、次に上り線側に着手する予定である。平成33年6月の工事完成を目指している。

質問 新町防災体育館（仮



地域の役職受け手不足問題

清水 明夫 (新風会)

**質問** 建設整備を進める中で、利用者や地域住民の意見を反映する考えは。

**答弁** 災害時の避難所機能を持たせた体育館であるが、平常時にはスポーツ競技大会など多くの人に利用される施設にしたいと考えている。平成31年度から設計に着手するが、設備や利用方法などに加え、芝生広場の利活用についても住民の意見を聞き検討していきたい。

**質問** 農地等利用の最適化に向けた3つの活動の柱、農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進、それぞれの取り組みは。

**答弁** 農地利用の集積・集約化は、農業者からの情報により貸し手と借り手のマッチングを行っている。耕作放棄地は、農地パトロールで農地状況を把握し、所有者への利用意向調査に基づき正をお願いしている。また、県と市、農業委員会、就農希望者の経営意向を共有することで相談業務を円滑に実施し、新規就農者の育成に努めている。



永年動線区長表彰式





**高齢者等の投票環境の向上策**  
 濱川運動公園の拡張に伴う今後の利用  
 丸山 啓 (公明党)

**質問** 期日前投票期間に車椅子対応車両を借り上げ、本庁や支所で貸し出す考えは。

**答弁** 今後、基準が緩和され利用の拡大が見込まれる郵便投票との兼ね合いを見ながら、貸し出しに関する調査・研究を進めたい。

**質問** 浜川運動公園のテニスコート整備で、市内出身の名選手、清水善造氏の資料を有効活用する考えは。

**答弁** コート付近に管理棟を建設予定であり、通路や壁面に資料を展示する考え



**中心市街地の活性化**  
 住宅保障の課題  
 田村 理 (日本共産党)

**質問** 昨年10月の歩行者・自転車通行量調査の結果では、高崎駅周辺から少し離れた16地点で通行量の減少が判明した。お店ぐるりんタクシーの運行を来年度計画しているが、事業概要は。

**答弁** 駅西口から中央銀座アーケードをはじめ、中心市街地の商店街を通るルートで、午前10時から午後6

がある。今後、建設過程で調整を進めたい。

**質問** 歯を磨けない施設入所者に施設ケアや訪問ケアが必要と思われるが本市の状況は。

**答弁** 平成29年度、本市の48介護保険施設中、技術的助言や指導を28施設が、歯科衛生士による専門的口腔ケアを15施設が行っている。口腔ケアの充実を推進するため、今後、施設の体制整備や取り組みへの啓発を研究していきたい。



時までの間、おおむね15分間隔で年間を通して運行予定である。車はワゴンタイプで車椅子の乗車も可能とし、障害者や高齢者も利用できると考えている。

**質問** 住宅困窮者の住宅保障の根幹は公営住宅である。平成30年3月に国土交通省は、公営住宅管理標準条例の改正案を通知し、公営住

宅の入居要件の緩和などの措置を講じるよう求めたが、本市の見解は。

**答弁** 国の条例案では、同居親族要件の撤廃や連帯保



**合併特例債の発行期限が終了するが、街中整備としての総額と活用実績は。**

**答弁** 合併特例債は、新市建設計画に掲載されている公共的施設の整備事業が対象である。総合保健センターや新図書館、老朽化した小・中学校の施設整備、市斎場や高崎アリーナ、高崎芸術劇場などの建設に、総額542億円の特例債を活用した。



合併特例債を使って建設された総合保健センター

証人規定の削除などが改正された。地域の実情や他市の状況を見据え、公営住宅の適正管理に努めたい。



**合併特例債同等の債務額による改築新築遅延について**  
 木村 純章 (市民クラブ)

**質問** 高浜クリーンセンターの建替事業が予定されているが、今後の公共施設の老朽化対策に係る影響とその対応は。

**質問** 避難行動要支援者名簿を活用し、どのような支援が計画されているのか。

**答弁** 毎年4月に区長や民生委員、関係機関に名簿を提供し情報共有を図っている。自主防災組織など地域での活用として、要支援者の避難場所や避難経路の確認などがあるが、これらの取り組みを周知したい。

**質問** 新町支所の建て替えは、新市建設計画にも明記され、災害拠点としても必要と考えるが今後の対応は。

**答弁** 第5次総合計画にも



**災害時の要支援者支援**  
 市民サービスの向上  
 三島 久美子 (無所属)

明記され、懸案事項として認識しているが、現在のところ具体的な計画はない。新町の保健センターや駅周辺整備などと併せて検討する必要があると考えている。

**質問** 市民サービスの向上に支所並みの機能を持たせるといふ考えは。

**答弁** 地域の利便性は向上するが、人員体制、施設の規模などを考慮すると困難である。今後も職員のスキルアップを図り市民サービスの向上に努めていきたい。



**夜間休日急病診療所**  
 後藤 彰 (新風会)

**質問** 高崎市夜間休日急病診療所の設置目的や運営主体、実績は。

**答弁** 夜間および休日の内科、小児科等の急病患者に対し、応急的な診療を行い、初期救急医療体制を確保し、住民福祉の向上を図るために設置された診療所である。公益財団法人高崎・地域医療センターを指定管理者として指定しており、直近3年間の平均受診者数は、内科4075人、小児科9253人で、約8割が市内在住者となっている。

**質問** 診療所の案内板が分かりにくいとの声があるが、分かりやすくする工夫は。

**答弁** 当診療所の案内板は、進入路の北側敷地内と施設の北東角、診療所前の駐車場に設置している。いずれも固定式で板面を大きくし、市民に分かりやすく設置したが、照明がないことから夜間は分かりにくい状況である。約2割の市外からの受診者にも考慮し、夜間でも分かりやすいように照明灯の設置等を検討したい。



**浜川運動公園拡張整備**  
 高崎 だるま市 (新風会)

**質問** 公園拡張整備の概要および進捗状況と土砂運搬時の近隣住民への配慮は。

**答弁** 第1期整備事業として、国際大会も開催可能なソフトボール場2面とテニスコート21面を整備する。現在、ソフトボール場の観覧席の設置と人工芝の敷設を予定している。また、公園東側のひかりヶ丘団地へ

の強風時の砂ほこり対策として、散水や防砂ネットを張るなど、近隣に細心の注意を払い、現場の状況により対応したい。

**質問** だるま市の開催内容の充実を求めるが、考えは。

**答弁** ステージイベントでは、マーチングや伝統芸能などで集客とにぎわいを図り、飲食コーナーでは新た



**幼児教育・保育行政**  
 伊藤 敦博 (日本共産党)

**質問** 幼児教育・保育の無償化に係る本市の財政負担は。また、保育需要の高まりへの対応は。

**答弁** 対象児童は、約8千人と見込んでおり、給付費の市の負担割合は4分の1とされている。予算として4億円程度を見込んだが、平成31年度は国が負担する予定である。また、本市では3歳以上の児童の95%以上が幼稚園や保育所を既に

創出された。今後も新年の風物詩として定着するよう関係機関とも連携し、円滑な運営に努めたい。



**答弁** 無償化により保育料収入が減るため、実質的に市の負担となる。負担増加に対しては、市で全額負担するとされている。引き続き適切な運営に努めたい。

**質問** 無償化による給食費の取り扱いは。

**答弁** 給食費は無償化の対象に含まれず、低所得世帯を除いては、保護者負担となる。保育所など施設での徴収が想定されている。



**少子高齢化、人口減少社会への取り組み**  
 働き方改革  
 長壁 真樹 (新風会)

**質問** 榛名地域で運行するぐるりんとはるバスの利用実績は。また、デマンドタクシー制度導入の考えは。

**答弁** 平成29年度の利用者数は、ぐるりんの榛名線が1万3711人、はるバスの斉渡中北線が2581人、宮沢白岩線が5839人である。高齢化が進み、運転免許証の自主返納が増えている中、小型のタクシー車両を活用した乗り合い型のデマンド交通は、既存のバス交通でカバーできない地域の身近な移動手段として

有効と考える。活用にあたっては、地域の声や交通事業者の意見を参考に話し合いを進めたい。

**質問** 授業時数確保の観点から、学校の夏休みを短縮する考えは。

**答弁** 本市では、各教科および領域の時間のとり方や学校行事の見直しなどにより授業時数を確保している。平成31年度も各教科、領域とも標準授業時数を確保できるため、現状の夏休みの日程で進めていく。







### 産前産後ケアのさらなる充実 障がい者による文化芸術活動の推進

小野 聡子  
(公明党)

質問 産前からのケアや産後健診への助成の考えは。

回答 母子健康手帳交付時に個別面談を行い、ケアが必要な場合、保健師や関係機関が、出産後の子育てに向け支援を開始する。産後の産婦健診費用は、自己負担となつていますが、産後うつや早期発見ができる重要な健診であると認識しているため、費用の助成を平成32年度予算編成過程で適切に検討していきたい。

質問 障がい者の文化芸術における鑑賞機会の拡大と

活動を通じたさまざまな交流を促進するための方策は。

回答 手で触れる彫刻展など障害の特性に応じた環境整備を行い、鑑賞機会の拡大を図っている。障害者団体における文化芸術活動は、障害者主体で行われており、健康者と一緒に企画運営するなどの交流を図るまでには至っていない。これまでに以上に多様な人々との出会いの場を提供できるように分野を超えたネットワークづくりを研究したい。



### 音楽のある街高崎 市街地再開発と豊岡新駅

堀口 順  
(市民クラブ)

質問 劇場運営の総括責任者である館長や各業務の民間活力導入の取り組みは。

回答 高崎財団では理事長の民間登用を行い、スポーツ、文化の担当専務理事を外部から招聘している。また、舞台技術業務を外部委託し、施設案内業務では専門業者のノウハウを活用して人材育成を図っている。

質問 駅前口再開発事業の法定再開発組合設立の予算8億2000万円の内訳は。

回答 都市計画資料作成等の調査委託費が1千万円、再開発準備組合および法定再開発組合への補助金4億8200万円、貸付金3億1千万円を計上している。

質問 豊岡新駅(仮称)設置に向けた調査費の概要と



消防団方面隊分団詰所

今後のスケジュールは。

回答 利用者の予測や施設設の構造などを検討する基本計画の策定と駅前広場の整備に向けた測量、設計委

### 新年度の消防団の運営

林 恒徳  
(市民クラブ)

質問 モデル的な消防団の年間交付金額とその活用範囲は。また、新年度の団運営に対する考えは。

回答 定員25人の分団に対し、年間で消防団運営交付金33万7500円、消防団出場等交付金82万5千円を支給している。運営交付金を斬新な手袋等の購入に充てる分団もある。新年度も休日だけの参加など多様な関わり方で消防団活動に参



### 高崎駅前口の開発、整備

逆瀬川 義久  
(公明党)

質問 高崎芸術劇場の開館に当たり、高崎駅周辺の時間貸し駐車場の現状は。

回答 駅前口に、L A B I 1駐車場やココパルク800など約3400台分の駐車場がある。西口にはペDESTリアンデッキにより芸術劇場までアクセスできる駐車場が約1800台分ある。ウエストパーク1000では約600台の空きがあり、同じくデッキと接続する駐車場を合わせると、千台程度余裕がある。

質問 混雑緩和を図るため、長距離バス発着所を再開発ビル内に集約し、空きスペースを有効活用する考えは。

回答 高速バスターミナルが東口駅前広場にあることで、鉄道や路線バス等への乗り継ぎ拠点として機能するため、引き続き駅前広場内で高速バスターミナルの運営を行いたい。高崎芸術劇場の開館を控え、今後の交通状況の変化に注視し、必要に応じてロータリーの運用方法を研究したい。



### 放課後児童クラブの諸課題解決に向けて 水道事業の市場開放圧力への対応

依田 好明  
(日本共産党)

質問 共働き世帯や核家族の増加により、放課後児童クラブの利用児童も増加しているが、現状と課題の解決に向けた対策は。

回答 平成30年度の利用児童は4166人であり、毎年増加傾向にある。本市では各クラブの状況を注視し、学校周辺の空き家や余裕教室を活用した施設の増設などにより利用児童の増加に対応していきたい。また、指導員の勤続年数や研修の受講状況に応じて給与を上乗せする事業を継続し、雇

用の安定を図ることで児童の居場所確保に努めたい。

質問 法改正により水道事業の民営化が可能となったが、公共性が高い水道事業には採用すべきでないと考えられる。本市の方針は。

回答 継続的に純利益を確保し、健全な運営を続けていることから、現時点では官民連携によるコンセッション方式を検討する時期ではないと考えている。

今後安心・安全な水道水の供給に努めたい。



### ラウンドアバウト 高齢者等のごみ出し

新保 克佳  
(公明党)

質問 八島町の交差点など、市内でラウンドアバウトの設置を検討できないか。

回答 本市では、既設の交差点での設置に向け、既に警察と数力所検討しているが、車両や歩行者の交通量、設置スペースの問題などから設置場所の選定に至っていない。今後、既設道路の拡幅工事や新設道路の計画

の時点で検討項目として取り入れるなど、十分な検討が必要と考えている。

質問 有料戸別収集では、粗大ごみを道路に面した敷地内に置く必要があり、高齢者世帯では困難な場合もある。家の中で回収に来るなど、他の方法は。

回答 粗大ごみを家の外に出せない高齢者からの相談



児童が安心して過ごせる居場所づくり



### 放課後児童クラブにおける待機児童ゼロの方針 がん検診、定期健診へのインセンティブ

木暮 孝夫  
(公明党)

質問 働きながら安心して子育てをするために、放課後児童クラブの待機児童ゼロに向けた本市の方針は。

回答 各クラブに対して、入所を必要とする児童の柔軟な受け入れを指導し、運営相談に応じている。さらに就学予定児童数や利用児童数の推移を注視し、要望により施設の拡充を図る。

また、指導員の処遇改善事業も継続して実施し、人

には、戸別収集より高額になるが、本市の清掃管理課や一般廃棄物を運搬できる民間許可業者を紹介している。清掃管理課での収集の際も原則、屋外としているが、困難であると判断した場合には、承諾の上、屋内でのごみ収集も行っている。



### 重要無形文化財 児童虐待への対応

白石 隆夫  
(新風会)

質問 無形の文化財の種類と今回指定された重要無形民俗文化財3件の特徴は。

回答 無形文化財と無形民俗文化財の2種類ある。今回指定の「石原町清水の獅子舞」は、1人の獅子が庭の四方を舞うお神楽の舞が、「剣崎の獅子舞」は、太鼓を胸の高い位置に着け、両肘を張って打つ点特徴である。また、「山車行事」は記念日などハレを祝う市民の心のありようを示す都市型の無形民俗文化財として評価されている。

質問 児童虐待で悲劇が起こらないために必要な対応策は。

回答 虐待通告後、24時間以内に家庭や保育所に出向き、2人体制であざ等の確認を目視で行っている。緊急度が高いケースには職員が児童相談所や警察に通報し、児童の一時保護につなげるなど迅速に対応している。また、児童相談所など各関係機関との連携を密にし、児童虐待の早期発見、早期対応に努めていく。





# 委員会審査

## 総務教育常任委員会

**質疑** 少年科学館条例の一部改正をする意図は。

**答弁** 施設の利用促進と学習活動の利便性の向上を図るため、一部有料となっていた小・中学校などの児童・生徒の観覧料を全て無料とする。



高崎市少年科学館

**質疑** 市有施設ブロック塀改修工事の予定は。

**答弁** 学校・園を除く802施設のうち、ブロック塀のある113施設について、技師が点検を実施した。その結果、倒壊の恐れがあり緊急性の高い12施設の改修工事を行う。

## 市民経済常任委員会

**質疑** まちなか有害鳥獣捕獲業務委託料の内容は。

**答弁** 住宅等における生活被害を防止する目的で、鳥獣捕獲用の箱わなを貸し出している。平成31年度からは、幅広く市民が利用できるような箱わなの運搬手段等で困っている人に対し、運搬から設置、回収までの一連の捕獲業務を外部委託する。

**質疑** ごみ減量化促進製品開発事業補助金の内容は。

**答弁** 家庭から排出される生ごみの水切り用具について、誰でも簡単に、継続して使いやすい製品の開発に対する補助である。

## 都市集客施設建設特別委員会

**質疑** 高崎芸術劇場のグランドピアノ選定の経緯は。

**答弁** 演奏家に支持されるピアノであること、演奏会で使用されること、2,030席の大空間に響く能力を持つことという3つの条件を満たすスタインウェイ、ヤマハなど6台を選定した。

各常任委員会、都市集客施設建設特別委員会において、付託された議案などを審査しました。質疑・答弁の一部を掲載します。

## 保健福祉常任委員会

**質疑** 総合福祉センターの指定管理料増額の理由は。

**答弁** 児童センターに増員される職員1人分の人件費とシルバーセンターのカラオケを無料とするため、収入となっていた利用料金分を上乗せする。

**質疑** 各放課後児童クラブの運営委員会の実態は。

**答弁** 運営委員会の構成員はクラブによって異なるが、区長や民生委員、学校長、PTA会長などで組織している。運営委員長は、校区の区長会長や区長が多く、各クラブの保護者会の役員とも連携しながら、運営委員長の負担が少なくなるような運営をしていただいている。

## 建設水道常任委員会

**質疑** 大規模建築物耐震補強支援補助金の対象は。

**答弁** 耐震改修促進法に基づき、耐震診断が義務付けられた大規模建築物のうち、避難所として指定された建物の耐震工事が対象である。

**質疑** 烏川かわまちづくり周辺調査の詳細は。

**答弁** 烏川河川敷で実施予定の社会実験の成果を踏まえ、国と協議しながら、オープンカフェの実施に向け、建物の配置計画などを調査する。



河川敷を生かしたまちづくり

## 特別委員会委員長報告

### ●都市集客施設建設特別委員会

調査項目－高崎文化芸術センター(仮称)の建設

平成28年7月に本体工事に着工し、進捗状況を適宜確認してきた。備品の購入やホテル招致調査が始まるなど準備が進んでいる。施設の集客力で本市の賑わいを増していただきたい。

### ●環境施設建設特別委員会

調査項目－高浜クリーンセンターの建て替え

プラント設備工事プロポーザルが実施され請負契約を締結する中、経緯や費用の議論を重ね、隣接施設の整備を進めてきた。平成34年度の供用開始を目指し、市民に寄り添う施設にしていきたい。

### ●防災・危機管理対策特別委員会

調査項目－災害に強いまちづくりに向けた防災・減災対策や危機管理体制

危険箇所総点検の実施や降積雪時の迅速な災害対応、スピーカー付き公用車の配備により災害対策の強化につながった。今後も自主防災の推進など地域の防災対策へより一層の支援をしていただきたい。

### ●子育て支援・人口減少対策特別委員会

調査項目－少子化に伴う人口減少に歯止めをかけるための出産・育児環境の整備や就労支援体制

子育てなんでもセンターの開設と新たに設置される保育所運営の在り方や移住促進資金利子補給金などを議論した。今後も子どもを産み、育てたいまちとなり人口が増える環境づくりに努力していただきたい。

## 新年度議案への討論

### 賛成

#### ●限られた財源を効果的に配分した予算 (新風会)

費用対効果の高い事業への取り組みと職員の生産性向上により、各事業の成果が向上することを期待している。

新しい高崎に向け、子育てSOSサービス事業など新事業が多く提案されており、全議案に賛成する。

### 賛成

#### ●選択と集中による予算編成 (公明党)

ビジネスを盛んにして税収を上げ、教育や福祉などを充実させていく政策が成果を上げる中、選択と集中による予算編成で前年度対比0.4%減の引き締まった予算としたことを評価する。

### 反対

#### ●市民の声に耳を傾けた予算を (日本共産党)

消費税率10%引き上げに伴う公共施設の利用料金の改正に反対し、国保税や介護保険料の引き下げを求める。大型開発優先の市政から福祉最優先の市政に転換することを求める。

## 同意した人事案件

### ●人権擁護委員候補者

あくつ しょういち 氏  
阿久津 正一 氏

## 請願の審議結果

提出された下記の請願を審議した結果、賛成少数で不採択となりました。

- 有害スラグの撤去を求めることについて

## 可決した意見書

下記の意見書を国の関係機関などに提出しました。詳しい内容は、市議会ホームページをご覧ください。

- 食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書
- 妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書

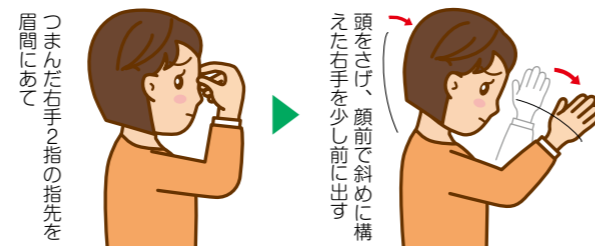
## 市議会の予定

5月	21日(火)	午後1時	臨時会
6月	13日(木)	午後1時	開会、会期の決定、議案の提案説明など
	14日(金)		
	17日(月)	午後1時	一般質問
	18日(火)		
21日(金)	午前10時	総務常任委員会	
		午後1時30分	教育福祉常任委員会
	24日(月)	午前10時	市民経済常任委員会
		午後1時30分	建設水道常任委員会
	27日(木)	午後1時	委員長報告、提出議案等の議決、閉会

## 手話で話そう!

議員提案により、手話言語条例が制定されました。簡単な手話を紹介します。

ごめんなさい。



# 議案等審議結果

件名		結果
報告及び承認		
報告第1号	専決処分の報告	—
報告第2号	専決処分の報告	—
承認第1号	専決処分の承認(訴えの提起)	承認
議案		
第1号	市道路線の廃止	可決
第2号	市道路線の認定	可決
第3号	請負契約の変更(高崎文化芸術センター(仮称)建設工事)	可決
第4号	請負契約の変更(高崎文化芸術センター(仮称)舞台照明・音響設備工事)	可決
第5号	請負契約の変更(高崎文化芸術センター(仮称)家具・サイン等工事)	可決
第6号	請負契約の変更(高崎駅東口ペDESTリアンデッキ築造工事(第2工区))	可決
第7号	土地取得	可決
第8号	財産の取得(コンサートグランドピアノ(スタインウェイ)及びピアノ付属品一式)	可決
第9号	財産の取得(コンサートグランドピアノ(ヤマハ)及びピアノ付属品一式)	可決
第10号	財産の取得(コンサートグランドピアノ(ベーゼンドルファー)及びピアノ付属品一式)	可決
第11号	財産の取得(ムービングライト)	可決
第12号	財産の取得(プロジェクター及びプロジェクター付属品一式)	可決
第13号	財産の取得(舞台照明用プラグ及びコネクタ類)	可決
第14号	民生委員定数条例の一部改正	可決
第15号	介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
第16号	住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律関係手数料条例の廃止	可決
第17号	ラブホテル建築規制条例の一部改正	可決
第18号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議	可決
第19号	平成30年度補正予算 一般会計(第6号)	可決
第20号	国民健康保険事業特別会計(第4号)	可決
第21号	介護保険特別会計(第4号)	可決
第22号	後期高齢者医療特別会計(第1号)	可決
第23号	農業集落排水事業特別会計(第2号)	可決
第24号	駐車場事業特別会計(第1号)	可決
第25号	水道事業会計(第3号)	可決
第26号	公共下水道事業会計(第3号)	可決
第27号	財産の減額貸付	可決
第28号	包括外部監査契約の締結	可決
第29号	少年科学館条例の一部改正	可決

件名		結果
第30号	一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	可決
第31号	国民健康保険税条例の一部改正	可決
第32号	公民館条例の一部改正	可決
第33号	体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決
第34号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	可決
第35号	建築基準法関係手数料条例の一部改正	可決
第36号	都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例及び建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部改正	可決
第37号	地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部改正	可決
第38号	水道事業における布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格を定める条例の一部改正	可決
第39号	消費税法及び地方税法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	可決(多)
第40号	平成31年度予算 一般会計予算	可決(多)
第41号	国民健康保険事業特別会計予算	可決(多)
第42号	介護保険特別会計予算	可決(多)
第43号	牛伏ドリームセンター事業特別会計予算	可決
第44号	母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	可決
第45号	後期高齢者医療特別会計予算	可決
第46号	農業集落排水事業特別会計予算	可決
第47号	駐車場事業特別会計予算	可決
第48号	土地取得事業特別会計予算	可決
第49号	水道事業会計予算	可決
第50号	公共下水道事業会計予算	可決
第51号	平成30年度一般会計補正予算(第7号)	可決
第52号	人権擁護委員候補者の推薦	同意
請願		
第1号	有害スラグの撤去を求めること	不採択(少)
議員提出議案		
第1号	議会会議規則の一部改正	可決
第2号	議会委員会条例の一部改正	可決
意見書案		
第1号	食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書	可決
第2号	妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書	可決(多)

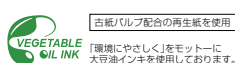
※可決(多)、不採択(少)表記以外は全会一致です。

当日の受付で傍聴いただけますので、ぜひお出かけください。  
また、本会議の様子は、市議会ホームページの「議会中継」からアクセスしてご覧ください。

賛否一覧表(上記議案等審議結果で賛否が分かれたものについて掲載しています。)

議案番号等	新風会 22人																						公明党 5人					市民クラブ 5人					日本共産党 3人			無所属					
	後藤	清水	時田	追川	大竹	渡邊	白石	根岸	田角	長壁	飯塚	後閑	寺口	石川	青柳	松本	後閑	柄沢	丸山	柴田	柴田	田中	小野	新保	丸山	逆瀬川	木暮	中島	林	堀口	木村	高橋	田村	伊藤	依田	北嶋	松本	三島			
議案第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
意見書案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※賛成者は○、反対者は×としています。議長は採決に加わらないため、斜線としています。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

古紙/リブ配合の再生紙を使用  
「環境にやさしく」をモットーに大豆油インキを使用しております。